



議会HP

第3回定例会

発行／君津市議会 編集／きみつ市議会だより編集委員会

No. **138**
2019. 10. 1

主 な 内 容

第3回定例会のあらまし	2
子育て支援に関連した 議案を紹介します	3
議案等の審議結果	4
一般質問Q&A（6議員が質問）	5
委員会の焦点	8

台風15号により被災された皆様へ

このたびの台風15号により被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。

台風15号は、本市に大規模な停電や断水を発生させるなど、甚大な被害をもたらしました。

市議会といたしましても、関係機関等と連携し、市民の皆様が一日も早く安全安心な生活を取り戻すことができますよう全力を尽くしてまいります。

君津市議会

第3回 定例会 の あらまし

幼児教育・保育の無償化、 交差点の安全対策に係る 一般会計補正予算など

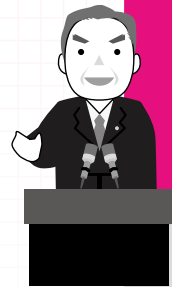
議案16件を議決

8月定例会は、8月2日から8月28日までの27日間の会期で開かれました。

今定例会では、令和元年度君津市一般会計補正予算(第3号・第4号)など市長提出の15議案、平成30年度君津市水道事業会計決算の認定議案1件を審議し、慎重審議の結果、いずれも原案のとおり可決・認定されました。

一般質問では、6人が登壇し、市政運営等について、活発な議論が展開されました。

本会議討論



●議案第7号

君津市国保診療所に関する条例の一部を改正する条例の制定について

反対

小櫃診療所の診療日数が現在の2日から3日に増えることについては同意できるが、医師の確保が困難等の理由で指定管理者制度を導入することは納得できず、地域住民にとって安心してかかれる施設であるために、これまでどおり直営での管理運営を求める。

賛成

小櫃診療所は現段階で医師の確保にいたっていない状況ではあるが、開院日数を減少しつつも地域医療の確保に努めてきたものと理解する。

今後、医師等の人員確保に関してノウハウを持つ事業者に包括的に管理をゆだねることは、小櫃診療所の安定的な運営につながることから、診療日数の早期拡大を図るためにも、指定管理者制度の導入は最善であると考えます。

広域廃棄物処理施設の 債務負担行為を設定

議案第13号 令和元年度君津市一般会計補正予算(第3号)は、開会日(8月2日)に委員会付託され、同日、経済環境常任委員会にて審査を行い、8月7日に賛成多数で可決されました。

■概要

木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、鴨川市、南房総市及び鋸南町が共同事業として進めている(仮称)第2期君津地域広域廃棄物処理事業において、令和9年度から令和28年度までの20年間の一般廃棄物の中間処理について、施設整備から維持管理及び運営までをPFI事業として実施するため、債務負担行為の設定を行うもの。

・期間

令和元年度から令和28年度までの28年間

・限度額

施設の建設に係る費用、令和9年度から令和28年度までの20年間の維持管理費、運営費を加えたPFI事業費の総額、746億2千599万9千円に物価変動や、消費税額等を加算し、広域廃棄物処理事業協議会における協議により定めた各構成市町の負担割合を乗じた額の範囲内
(本市の負担割合は18.87%、負担額は113億2千558万5千円)

※委員会審査の中で出た質疑については委員会の焦点(8ページ〜9ページ)で掲載しています。

子育て支援に関連した 議案を紹介します



10月1日から幼児教育・保育の無償化が始まることもあり、今定例会では、幼稚園・保育園に係る4議案が上程されました。これらの議案はいずれも全会一致で可決されました。

◆議案第1号

君津市認定こども園の設置及び管理に関する条例の制定について

(内容) 子どもたちの健全な育成及び地域の子育て家庭の支援を図るため、令和2年4月から現在の君津市立人見保育園に幼稚園機能を持たせた保育所型の認定こども園である、「君津市立人見こども園」を設置しようとするもの。



園庭で遊ぶ園児たち (人見保育園)

◆議案第5号

君津市保育園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

(内容) 10月1日から幼児教育・保育の無償化が実施されるが、無償化の対象となる3歳から5歳までの子どもについて、これまで「保育料」に含まれていた副食費については、一定の所得未満の世帯を除き、引き続き、利用者の負担となり、3歳未満の無償化の対象とならない子どもについては、引き続き保育料を負担する費用があることから、条例の一部を改正しようとするもの。

◆議案第6号

君津市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定

について

(内容) 主な内容として、幼児教育・保育の無償化後における食事の提供に要する費用について、引き続き特定教育・保育施設または、特定地域型保育事業者が保護者から支払いを受けることができるようにするもの。また、特定地域型保育事業者による連携施設の確保が著しく困難であると認める場合における代替保育の提供元を追加するもの。

◆議案第14号

令和元年度君津市一般会計補正予算(第4号)

■幼稚園・保育園に関連する主な内容

○教育費

幼児教育無償化事業

1億7,404万6千円

・幼児教育の無償化に伴い、幼稚園利用料、預かり保育料等を支給するもの。

○民生費

認可外保育施設利用者補助金

741万6千円

・認可外保育施設を利用した保護者に対して無償化対象の利用料相当額を支給するもの。

保育園園舎安全対策事業

1,189万1千円

・木造園舎(久保、上湯江、内箕輪、常代、南子安、中、小糸)の7園について、補強工事を実施するための詳細設計を行うもの。



内箕輪保育園(木造園舎)

※委員会審査の中で出た質疑については委員会の焦点(8ページ〜9ページ)で掲載しています。

●幼児教育・保育の無償化の詳細については市のホームページをご覧ください。





出席議員全員が賛成した議案（全会一致）

議案番号	件名	議案番号	件名
議案第1号	君津市認定こども園の設置及び管理に関する条例の制定について	議案第9号	君津市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について
議案第2号	職員の分限に関する手続及び効果に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	議案第10号	君津市物産館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第3号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	議案第11号	君津市橋梁長寿命化修繕事業に基づく中野跨線橋補修工事に係る協定の締結について
議案第4号	君津市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	議案第12号	バス運行業務委託の債務不履行に係る和解について
議案第5号	君津市保育園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	議案第14号	令和元年度君津市一般会計補正予算（第4号）
議案第6号	君津市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	議案第15号	令和元年度君津市介護保険特別会計補正予算（第2号）
議案第8号	君津市飲料水供給施設の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	認定第1号	平成30年度君津市水道事業会計決算の認定について

賛否の分かれた議案

◆市長提出議案

議案番号	件名	議決結果	君津創生								公明党		きみつ未来		かがやき君津		諸派	諸派	諸派	諸派	
			鈴木良次	保坂好一	高橋明	小倉靖幸	二浦章	小林喜久男	鴛田剛	佐藤葉子	野上慎治	榎本貞夫	石上壘	松本裕次郎	磯貝清	奈良輪政五	池田文男	橋本礼子	下田剣吾	須永和良	二浦道雄
議案第7号	君津市国保診療所に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○ 議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第13号	令和元年度君津市一般会計補正予算（第3号）	○ 議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は、地方自治法第116条の規定により、採決に加わっていません。

表の見方 ○：賛成 ●：反対

定例会・常任委員会・特別委員会・全員協議会の日程をホームページで配信しています。なお、配信する会議については、傍聴することができません。詳細については、議会ホームページの最新情報及び会議のお知らせよりご確認ください。

会議日程を配信しています

※会議の日程、開会時間は事前の通知なく突然変更となる場合がありますので、傍聴にお越しの際はあらかじめ、議会事務局（☎56-1497）までお問い合わせをお願いします。



第3回定例会傍聴者数 59人（本会議4日間）

スマートフォン用アプリ「マチイロ」で「議会だより」をご覧ください。



マチイロ

アプリをダウンロードし、「お住まいの地域」で君津市を選択すると、いつでもどこでもスマホやタブレットなどで「議会だより」を閲覧することができます。



Android用
スマホ・
タブレット▶



iOS用
iPhone・
iPadなど▶



※アプリのダウンロードは無料ですが、通信費は利用者の負担になります。



市政を問う!

一般質問

Q&A

第3回定例会では、6人の議員が一般質問を行いました。各議員の質問の大綱については下記のとおりです（通告順）
マーカーの項目は、本文に内容を掲載しています。
なお、掲載記事は、質問した議員自らの寄稿によるものです。

佐藤 葉子 議員

P.6

公明党

- ・安心の地域公共交通ネットワークの確保について
- ・バリアフリーのまちづくりについて

野上 慎治 議員

P.6

公明党

- ・安全・安心のまちづくり推進について
- ・子どもが育つまちづくり推進について
- ・幸齢社会の推進について
- ・今後の公共交通について

三浦 道雄 議員

P.7

諸派・日本共産党

- ・行財政運営について
- ・福祉・医療行政について
- ・教育行政について
- ・環境行政について

石上 壘 議員

P.6

きみつ未来

- ・まち・ひと・しごと創生総合戦略について
- ・防災・減災対策について

保坂 好一 議員

P.7

君津創生

- ・まちづくり実施計画について
- ・教育行政について
- ・本庁舎再整備について
- ・ふるさと納税について
- ・消防防災について
- ・君津メディカルスポーツセンターと君津勤労者総合福祉センターについて

下田 剣吾 議員

P.7

諸派・きみつ改革

- ・市長の選挙公約について
- ・本市活性化のために
- ・教育行政について
- ・小学生のスポーツ少年団への支援について
- ・安全な保育園にするために
- ・君津中央公園周辺の安全対策について



議会本会議を配信しています!

本会議のライブ配信・録画配信を行っています。また、本会議の翌日（土日祝日を除く）に速報版として無編集の録画映像を見ることができます。ぜひご視聴ください。

配信内容

定例会及び臨時会の本会議

注意

速報版は無編集の映像となっています。本会議後おおむね7日以内に議事日程や一般質問の議員ごとに編集した映像への切り替えを行います。配信内容は公式記録ではありません。視聴の際は、配信ページ内の注意事項を必ず確認してください。

アクセス方法

- ①君津市トップページの「君津市議会」をクリック
- ②左側にある「インターネット中継」をクリック
- ③メニューから視聴したいページを選択し、ご視聴ください。



☆スマホ・タブレットからもご視聴いただけます。



公明党
佐藤 葉子 議員

市民ニーズに応じた交通網の整備

Q 高齢化の進展等により交通網の整備は中山間地域のみならず、全市的な課題である。既に不便や近い将来に不安を感じている方が増加する中、地域ごとの課題やニーズ把握と整備方針について伺う。

A 移動困難者が多い地域については、福祉施策の面からも総合的に既存の交通手段を補完する交通手段の構築が必要である。各地域の実情に応じた交通網の整備に全力を尽くす。

亀田総合病院への公共交通

Q 市民の多くが利用する亀田総合病院へ、君津バスターミナルを経由するルートの新設や既存のバスとの接続など利便性の改善が必要だが、見解を伺う。

A 市内バス路線と鴨川市方面へ向かう路線との接続の円滑化を図るため、利便性の向上についてバス事業者に要望しており、今後も積極的に協議していく。

福祉有償運送の導入に向けて

Q 要介護者や障がいのある方など、年齢を問わず自力で公共交通機関を利用することが困難な市民の準公的移送システムの導入に向けた取り組みを伺う。

A 公共交通施策も踏まえながら、今後、社会福祉法人等の関係団体と協議していく。

君津市バリアフリー基本構想策定を

Q 全ての国民が年齢、障がいの有無、その他の事情によって分け隔てなく共生するためのマスタープランの作成が市町村に求められている。本年施行の改正バリアフリー法を受け、本市の対応を伺う。

A マスタープランをより具体的事業調整を図る基本構想の策定に向け準備を進める。



きみつ未来
石上 壘 議員

総合戦略における基本目標

Q 第1期総合戦略で掲げる4つの基本目標に対しての検証と成果、第2期において若い世代の人口流出を食い止めるための重点的施策を伺う。

A 第1期総合戦略の結果として、病児・病後児保育の実施、創業支援センターの開設、高速バスの新規路線の開通など、一定の成果を上げてきた。また、働きやすい魅力的な仕事の創出、人の流れを受けとめるための住宅施策、安心して妊娠・子育てができる環境の包括的な整備、地域の実情に応じた公共施設の適正配置や交通ネットワークのさらなる充実などを図る必要性が明らかとなった。次期総合戦略では、関連する施策が横断的にかかわり合い、相乗効果が発揮されるよう施策のパッケージ化により効果の最大化を図る。

子育て支援策

Q 現在の0歳から中学校3年生までの医療費助成について、高校生まで拡充する事が重要な施策の1つになると考えるが、見解を伺う。

A 高校生まで拡大を求める声があることは承知しており、次期総合戦略において、住環境整備や様々な子育て支援策との連携など施策のパッケージ化を検討する中で、全庁的な視点に立って十分な議論を行っていく。

Q 子育て世代の負担軽減策として、小中学校で使う教材費の無償化も検討していただきたいが、見込みとして、どれぐらいの負担増になるのか伺う。

A 年間の教材費は小学校で約1万円、中学校で約2万2千円である。無償化した場合、市内全小中学校の教材費の保護者負担の総額約7千800万円が負担増となる。



公明党
野上 慎治 議員

ハザードマップの周知

Q ハザードマップ周知のための取り組みについて伺う。

A 今年度は、ハザードマップ上で浸水等の可能性が高いとされる地区に出向き、避難経路等について確認する場を設けるなど、地域住民の皆様と直接対話する機会を持ち、さらなる周知、啓発に取り組む。

不登校対策の強化

Q 中学校での不登校対策について伺う。

A 小学校から中学校への不登校者数の増加に関しては、環境の変化による、いわゆる中1ギャップも含め、さまざまであると考えられる。昨年度スタートした周南小中一貫教育校では、今年度において、1年生の1学期の長欠生徒はゼロであり、一定の効果が出ているものと思われる。

生活支援コーディネーターの役割と課題

Q 高齢者が住みなれた地域で生活するために必要な生活支援サービスの充実、強化の中核を担う生活支援コーディネーターの具体的な役割と課題について伺う。

A 「生活支援コーディネーター」は、住民を主体とした助け合い活動の創出や、その活動の担い手の育成、関係者間のネットワークの構築と多様な主体による取り組みをコーディネートする役割を担っている。しかしながら、生活支援コーディネーターが活動しやすい環境が整っていないことが課題である。本市の実情に合った地域の支援体制を整備することにより、市民誰もが幸せを実感できる高齢社会の実現を目指して取り組む。



君津創生
保坂 好一 議員

市民対話推進事業

Q 本年度中の具体的スケジュールと、その取りまとめについて伺う。

A 無作為抽出による市民の募集や、施設及び事業の内容を整理した資料の作成に着手し、秋には公共施設の課題整理を行い、市民の皆様との共通認識を深め、その後、その課題を深く議論する住民会議を実施していく。

学校施設の個別施設計画

Q 令和2年度以降の具体的な整備計画について伺う。

A 優先度を考慮し、早期の整備を目指すとともに、市全体の公共施設整備計画との整合性を図りながら取り組んでいく。

寄附目的型納税

Q ふるさと納税の選べる使い道として、5つの選択肢があり、更に多くの選択肢を用意することが、ふるさと納税を増やす1つの方策と考えるが、見解を伺う。

A 今後は、より多くの方々が共感できる具体的な使途を提示し、寄付される方の思いが本市の地域活性化につながるよう努めていく。

君津メディアカルセンター運営委員会

Q 運営委員会が開催されておらず休眠状態である。長きにわたり開催していない理由について伺う。

A 委員会の役割等について整理をしたうえで、次回の運営委員会を開催する予定としている。今後の運営委員会のあり方については、センター全体を踏まえた今後の方針と合わせ、公共施設のあり方検討の一環として検討を進めることとあり、協会と協議しながら、新しい形での会議の開催に向けて取り組んでいく。



諸派・日本共産党
三浦 道雄 議員

市長の政治姿勢

Q 令和元年7月の参議院選挙の結果、憲法改正発議に必要な改憲勢力3分の2の議席確保とはならず、安倍首相が掲げる憲法第9条の改正に対し、国民がノーの審判を下したと考えるが、市長の見解を伺う。

A 憲法第9条の改正については、その必要性や内容について、広く国民の声に耳を傾けながら、慎重かつ冷静な議論を尽くすとともに、丁寧な説明により国民の理解を得る努力が必要であると考えている。

Q 自衛隊木更津駐屯地へのオスプレイの暫定配備について本市の対応を伺う。

A 住民説明会等に、職員を派遣するとともに、木更津市等から情報を収集し、その内容の把握に努めている。

高い国民健康保険税の引き下げ

Q 全国知事会が、国に1兆円の公費負担増を求めているが、実現した場合の影響額について伺う。

A 国が示したモデル世帯である給与収入420万円、夫婦と子ども2人の4人世帯を想定した場合、令和元年度の国民健康保険税の税額は約44万円であり、1兆円を追加投入し、全国の国民健康保険加入者について等しく減額した場合の税額は約30万円となる。

環境行政

Q 新井総合施設株式会社の第3期処分場の増設及び操業の差し止めを求める仮処分申し立てについて、市の対応を伺う。

A 第3期処分場の建設工事は、既に本年1月から開始されているため、当該工事が周辺地域の自然環境や生活環境に影響を及ぼさないよう監視に努めるとともに、訴訟等の動向について注視していく。



諸派・きみつ改革
下田 剣吾 議員

剣道などスポーツ少年団の県外大会へ支援を

Q 中学生の部活動の全国大会には補助制度があるが小学生のスポーツ少年団にはない。全国大会に限るなど工夫した上で補助すべきと考えるが見解を伺う。

A 市体育協会を通じて間接的に支援しているが、今後のあり方を、先進地を参考に調査研究を進めていく。

君津中央公園周辺の交通安全対策の強化を

Q 多くの市民が利用する君津中央公園北側道路上で、事故が起きた。横断歩道の設置等の必要性を伺う。

A 道路を横断する児童が多いため君津警察署へ横断歩道設置を要望し、飛び出し防止対策も検討する。

小糸地区中保育園周辺の道路や駐車場が狭い

Q 中保育園周辺の道路が狭いが、交通量は増えている。待避所や拡幅が必要と考えるが見解を伺う。

A 現在、道路や駐車場が狭いため送迎時間に混雑が発生している。待避所の設置は策定中の保育環境整備の方向性が明確になった段階で検討していく。

新学校給食共同調理場での異物混入の責任は

Q 新しい調理場で6月3日に異物混入が起きた。その3週間前にも起きていた。市民に対して公表しなかったことは重大な問題だと考えるが見解を伺う。

A 子どもたちや保護者の皆様には大変申し訳ない。改めてお詫びし、再発防止に努める。発生当日に関係する保護者にメールで、翌日には文書で報告した。

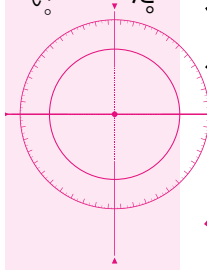
Q 新しい調理場の事業費およそ30億円のほとんどは市債だ。市民へ謝罪や公表しない姿勢で良いか見解を伺う。

A 事実としてはホームページで公表していない。今後どうあるべきかは、マニュアル等検討していく。

委員会の焦点

各常任委員会では、付託された議案をそれぞれ審査しました。主な議案の審査概要は、次のとおりです。

※議案名は、議案等の審議結果(4ページ)を参照してください。



総務常任委員会



高橋明委員長

なくなる。(全会一致で可決すべきもの
決定)

◆議案第12号

(内容) 中島・豊英線バスの運行に係る業務委託契約において、平成30年度に発生した不適切な運行による債務不履行について、運行委託事業者と和解協議がととのったことから、議会の議決を求めようとするもの。

◆議案第14号

(内容) 補正予算の主なものとして、消防団運営関係費については、消防団員へ貸与するヘルメットを購入するため137万5千円を増額補正するもの。消防団機庫整備事業については、第17分団機庫の建替えに伴い、ボーリング調査を行った結果、地盤改良工事が必要となったことから、工事に要する経費469万4千円を増額補正するもの。

審査案件(議案第2号から議案第4号、議案第12号、議案第14号、認定第1号)

◆議案第2号

(内容) 地方公務員法の一部改正に伴い、地方公務員の欠格条項から成年被後見人、被保佐人の規定が除かれたため、関係する条例の一部を改正しようとするもの。

問 条例改正の具体的効果について伺う。

答 今まで成年被後見人、被保佐人の方は公務員になることができず、在職中そのような状態になってしまったときは、その時点で失職するものであったが、欠格条項から削除されたことで、今後は、採用試験の受験が可能となる。また、在職中であっても、それだけを理由として失職することは



コミュニティバス・そよかぜ号

問 損害賠償金額の根拠及び他のバス事業への対応について伺う。

答 損害賠償金については、運行業務委託の1割を違約金として支払う規定があり、本件は、契約解除に値する重大な事案であるとの考えから当該規定を参考に賠償金額を算定した。また、他のバス事業者に対しては、本事業を説明するとともに適宜立ち入り調査するなど同様の事案が発生しないよう注意喚起に努めている。

意見 本件を重く受け止めさらなる指導の強化を図りたい。(全会一致で可決すべきもの決定)



建替えを予定している第17分団機庫

問 消防団運営関係費に関し、購入するヘルメットの用途等について伺う。

答 合計250個購入しようとするもので、各分団においては、車両で出動する団員が装備する想定で貸与する。(全会一致で可決すべきもの決定)

教育福祉常任委員会



橋本礼子委員長

審査案件(議案第1号、議案第5号から議案第7号、議案第14号、議案第15号)

◆議案第1号

問 現在の人見保育園を認定こども園とするにあたって、改修工事や修繕の予定について伺う。

答 現状、修繕が必要な場所等は確認されていないため、既存の人見保育園の園舎をそのまま使用する予定である。

問 本市における認定こども園の方向性について伺う。

答 スタートにあたっては、現在の人見保育園に周西幼稚園で培われたスキルやノウハウを継承し、スムーズな移行を図るため、保育所型としたが、今後の動向については、保護者のニーズを勘案し、それに対応できるよう、検討していきたい。(全会一致で可決すべきもの決定)



現在の人見保育園

◆議案第14号

問 幼稚園の保育料無償化に係る市の負担について伺う。

答 これまで幼稚園就園奨励費として支出していた額と同程度の金額が市の負担になると想定している。

問 幼児教育・保育の無償化による、令和2年度以降の本市の負担について伺う。

答 現段階では、1億円程度の負担増を見込んでおり、財源については、地方消費税交付金の増額分が見込まれるとともに、今後の財政運営に関しては、補助金等の有効活用を図ること、さらに事業の見直し等も含め、経常的経費の抑制に努め、健全な財政運営を行っていききたい。(全会一致で可決すべきものと決定)

※議案第1号、議案第6号、議案第14号の内容については3ページを参照してください。

●経済環境常任委員会



保坂好一委員長

問 指定管理とすることのメリットについて伺う。

答 医師等の人員確保に関して、ノウハウを持つ事業者に包括的にゆだねることで、小櫃診療所の安定的な運営、地域医療の確保につながる。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案第10号

問 観光客の更なる満足度の向上や地域の活性化を図るため、君津市物産館の使用に係る料金を指定管理者の収入として収

受させる利用料金制度への移行及び料金の見直しをしようとするもの。

問 利用料金制度の全体的な導入の方向性について伺う。

答 利用料金制度は、指定管理者のインセンティブを高め、施設のより効果的な活用等を図るものであることから、その効果が期待できる施設については、積極的に導入を進めている。(全会一致で可決すべきものと決定)



きみつふるさと物産館

◆議案第13号

問 今後、実際のごみの処理量が、人口の増減等により、見込みと異なる場合の負担割合等の見直しについて伺う。

答 実際に各市町が支払うことになる処理委託料は、実際のごみ処理量に応じた負担となり、状況により、債務負担行為限度額を超過するようないことが生じた場合には、改めて議会で審議が必要であると考えている。(全会一致で可決すべきものと決定)

※議案第13号の内容については2ページを参照してください。

◆議案第14号

問 補正予算の主なものとして、農業用ハウス強靱化緊急対策事業については、近年の台風、大雪等の度重なる災害により、農業用ハウスに被害が生じており、被害の未然防止に向けた対策を支援するため、324万4千円を増額補正するもの。

答 交通安全施設整備事業については、全国的に、交差点で園児や児童等が巻き込まれる事故が多発したため、交差点の点検を行い、安全対策が必要と判断した箇所には、車止めポール等を設置するための費用1千815万円を増額補正するもの。

問 交通安全施設整備事業に関し、交差点の安全対策の実施時期について伺う。

答 安全対策を予定している交差点53箇所のうち、本年度は28箇所、来年度は25箇所を計画している。(全会一致で可決すべきものと決定)



安全対策を予定している交差点・周西小学校付近

特別委員会の調査結果を報告します

① 公共施設等調査特別委員会



榎本貞夫委員長

■ 設置目的

公共施設の集約化や複合化、また利活用を促進する方法、さらには施設の稼働率や効率性の向上に資するため、市民の日常の移動手段となっている交通体系についても調査研究することを目的に平成27年第4回定例会において設置されました。

■ 調査概要等

- ・君津市公共施設等総合管理計画について
- ・新学校給食共同調理場(平成31年2月完成)の建設について
- ・執行部から説明を受けるなど、委員会を13回開催し、また先進地への行政視察を実施しました。



学校給食共同調理場(完成時の航空写真)

② 広域廃棄物処理施設建設調査特別委員会



鴫田 剛委員長

■ 設置目的

現在の君津地域広域廃棄物処理施設「株式会社かずさクリーンシステム」が、令和8年度末で操業終了となることから、将来にわたり安全で安定した廃棄物処理を行うことができる施設の規模、建設費及び経済性などを総合的に勘案した、より効率的な次期広域廃棄物処理施設の建設のための調査研究を目的に、平成29年第4回定例会において設置されました。

■ 調査概要等

- ・広域廃棄物処理事業のさらなる広域連携、PFI法に基づく事業方式等について
- ・執行部から説明を受けるなど、委員会を7回開催しました。

●これらの特別委員会については、調査を終了したため、定例会最終日に解散しました。調査報告書については、市議会ホームページに掲載しています。

臨時号のお知らせ

9月27日任期満了に伴う君津市議会議員選挙が9月22日に実施され、新たな議員が決まりました。(議員定数が24名から22名に削減されました)

新議員の紹介は12月1日発行予定のきみつ市議会だより臨時号に掲載します。

・令和元年第1回臨時会(改選後の初議会)は10月25日(金)開会の予定です。



きみつ市議会だより編集委員

- 委員長／池田 文男 ●副委員長／高橋 明
- 委員／小林喜久男 橋本 礼子 保坂 好一
- 発行／令和元年10月1日
- 編集／きみつ市議会だより編集委員会
〒299-1192 君津市久保2-13-1 君津市議会事務局
- TEL／0439-56-1497
- URL： <https://www.city.kimitsu.lg.jp>
- *今期の編集委員は今号をもって任期が終了します。
これまでご愛読いただき、厚く感謝申し上げます。